

留守部隊 喜び爆発

八戸市の八戸学院光星
高校では18日、1、2年
生と教職員約510人が
同校体育館に集まり、大
型スクリーンで開幕試合
を観戦。延長戦突入後も
粘り強く戦うナインに大
きな声援を送り続けた。
生徒たちは甲子園のブ
ラスバンド演奏に合わせ



試合終了の瞬間、立ち上がって勝利を喜ぶ生徒たち＝八戸学院光星高校

て黄色いメガホンを打ち鳴らし、「こ・う・せい」と声を張り上げて応援。七回表、代打で地元・八戸東中出身の小笠原が登場し、適時打で1-1の同点に追いつくと、ひときわ大きな歓声が上がった。

延長十一回表、3点を加えて勝ち越した場面で、は割れんばかりの歓声と拍手が湧き起こり、試合終了の瞬間には大勢の生徒が「やった！」とガッツポーズをして喜びをあらわにした。

保育福祉科保育コース2年の野澤七葉さんは「選手たちが延長戦でも諦めずにプレーし、得点できたのですごうれしかったです。次の試合はできれば甲子園で応援したい」と笑顔で語った。

（千葉真由美）